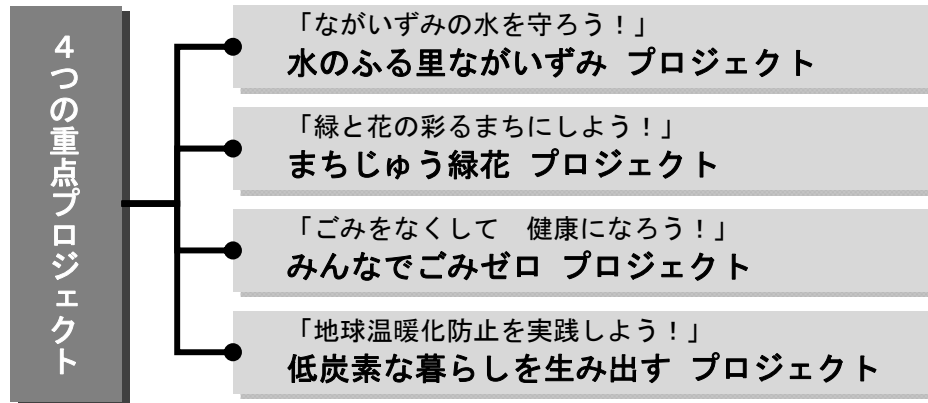


② 重点プロジェクト

環境基本計画に掲載される広範囲の取り組みの中から、重要度の高いもの、優先的に行うべきもの、効果の大きなもの、分野横断的なもの、ある地域に限定したものなどを選択し、限られた時間や予算の範囲内で効果的に推進していくためのものです。このような趣旨を踏まえ、本プロジェクトは町・町民・事業者との協働により実施していくものとします。



重点プロジェクトの見方について

重点プロジェクト1

「ながいずみの水を守ろう！」 水のふる里ながいずみ プロジェクト

■目的

本町の貴重な資源である水資源を守るため、森林や里山を保全するとともに、ごみのないきれいな河川づくりや自然観察などを行い、みんなで「ふる里ながいずみの水」を大切にしていきます。

◆施策の進捗状況を各課で
自己評価したもの

[順調]
[概ね順調]
[遅れ気味]
[未着手]

■重点取り組みの内容

1-1 協働による森づくり

本町の豊かな水資源を生み出す源であり、さらには防災面でも大きな役割を果たしている森林を保全し、健全な状態で管理するため、町・町民・事業者の協働による森づくりを行います。具体的には、水と緑の杜公園などにおける針葉樹から広葉樹への転換や森づくりを総合学習に取り入れるとともに、町民・事業者の参加による間伐・植林などを推進します。

- 水と緑の杜公園における針葉樹から広葉樹への転換をはじめ、在来種による森づくりを推進します。

[概ね順調]

森づくり事業を実施しました。

【工事管理課】

平成30年度に実施した内容を示す

環境基本計画に掲載している
町の施策を示す

重点 プロジェクト1

「ながいずみの水を守ろう！」 水のふる里ながいずみ プロジェクト

■ 目的

本町の貴重な資源である水資源を守るため、森林や里山を保全するとともに、ごみのないきれいな河川づくりや自然観察などを行い、みんなで「ふる里ながいずみの水」を大切にしていきたいと思います。

■ 重点取り組みの内容

1-1 協働による森づくり

本町の豊かな水資源を生み出す源であり、さらには防災面でも大きな役割を果たしている森林を保全し、健全な状態で管理するため、町・町民・事業者の協働による森づくりを行います。具体的には、水と緑の杜公園などにおける針葉樹から広葉樹への転換や森づくりを総合学習に取り入れるとともに、町民・事業者の参加による間伐・植林などを推進します。

- 水と緑の杜公園における針葉樹から広葉樹への転換をはじめ、在来種による森づくりを推進します。

【概ね順調】 森づくり事業を実施しました。

【工事管理課】

- 森づくりを総合学習に取り入れるための組織づくりに努めます。

【遅れ気味】 実施していません。（今後は、組織づくりに努めていきます。）

【くらし環境課】

1-2 ふれあえる里山づくり

森づくりを行った場所や、現在も里山環境が残っている場所などをフィールドとしたさまざまなイベントを企画・開催します。町民もイベント開催に参加することで里山環境の意識の向上を図ります。

- 水と緑の杜公園だけでなく、周辺施設も利用して森づくり事業やアマゴの放流など、様々な体験活動を関連部署と連携しながら推進します。

【順調】 水と緑の杜公園では、関係団体と連携し、様々な町民参加のイベントを開催しました。

【産業振興課】

【概ね順調】 森づくり事業を実施しました。

【工事管理課】

【順調】 河川愛護啓発、保全のために、環境美化運動推進協議会と狩野川水系水質保全協議会において、アマゴの放流を実施しました。

【くらし環境課】

- 関連部署と連携しながら、水と緑の杜公園周辺でイベントを開催し、里山に関する意識啓発を図ります。

【順調】 水と緑の杜公園で関係団体と連携したイベントを開催し、里山と触れ合える事業を実施しました。

【産業振興課】

1-3 水に親しむ川づくり

河川一斉清掃や滞留ごみの定期的回収を進め、未来の子どもたちのために、ごみのないきれいな川づくりを進めます。また、水遊びイベントや水生生物観察会、魚の放流などを実施することにより、河川に対する親近感を高め、きれいな川を維持できるようにします。

- 町内河川一斉清掃などの実施により河川美化を図り、同時に町民が現状の認識をすることにより、河川美化意識の高揚を図ります。

【概ね順調】 平成30年度の河川清掃は、大雨のため中止となりました。 【くらし環境課】

- 狩野川水系における水質の保全を促進するため、流域市町や企業及び各種団体などによる河川の環境美化活動を実施するとともに、より効果的な意識啓発の方法について検討します。

【順調】 鮎壺の滝の河川清掃をはじめ、狩野川水系水質保全協議会に 【くらし環境課】
よる河川美化に関する活動を実施しました。

- 河川の滞留ごみはポイ捨てによるものも少なくないことから、定期的に清掃を行うとともに、河川のごみ一層の美化意識向上を目指します。

【順調】 町内一斉河川清掃と狩野川水系水質保全協議会による清掃 【くらし環境課】
で、年2回の清掃を実施しました。

- 水生生物観察会の実施、魚の放流、川遊びなど、親子で水と親しむイベントを企画し、利用者の増加を目指します。

【概ね順調】 桃沢野外活動センターで小学生及びその保護者を対象とした 【くらし環境課】
水生生物観察会を予定し、73人からの申込があり、抽選の結果30人の参加を予定していましたが、天候不良により中止となりました。



狩水協の河川清掃



環美協・アマゴ放流

重点
プロジェクト2「緑と花の彩るまちにしよう！」
まちじゅう緑花 プロジェクト

■ 目的

本町はクレマチスの苗木が全国シェアの60%を占めるなど、緑や花は町の大きな特徴となっていますが、今後さらに増やしていくことにより、緑と花に囲まれたまちづくりを行います。具体的には、緑花（りょっか）材料や花を植える花壇・散水栓などの整備を行うとともに、目につきやすい街並みをシンボリックに緑花していくことを目指します。

■ 重点取り組みの内容

2-1 緑花の材料と設備の準備

緑花材料である種や苗の供給を行うとともに、栽培設備の整備を図ります。具体的には、希望する公共施設への緑花の配布や花壇の整備、雨水貯留槽の設置促進を図ります。なお、希望者への緑花の配布については、毎年、町で緑花のテーマを決め、そのテーマに沿った種類の緑花を町内の花屋さんと連携して、公共施設へ配布することが考えられます。

- 希望する地区に緑花を配布するとともに、配布する緑花の品種の変更について検討します。

【概ね順調】 公共施設へ花苗を配布しました。

【工事管理課】

- 地域が管理する花壇などの整備を行います。

【遅れ気味】 整備は行っていないが、花苗の配布による支援を実施しました。

【工事管理課】

2-2 緑花情報の充実と花と緑のコンクール

ふれあい出前講座や園芸講習会の開催などにより、緑花に関するさまざまな情報提供を行います。また、町民・事業者に緑花の維持管理についてアドバイスできる人材を育成します。

さらに、花づくりや花壇の管理を通じて緑花意識の高揚を図るため、花と緑のコンクールを開催します。

- まちじゅう緑花に関するふれあい出前講座を開催します。

【遅れ気味】 出前講座の申請がありませんでした。

【工事管理課】

- 園芸講習会（ガーデニングスクール）を開催します。

【遅れ気味】 実施していません。（要望に合わせて検討していきます。）

【工事管理課】

- 緑花維持管理リーダーの人材を育成します。

【遅れ気味】 実施していません。（要望に合わせて検討していきます。）

【工事管理課】

- 花と緑のコンクールを開催します。

【概ね順調】 第5回花と緑のコンクールを開催しました。

【工事管理課】

2-3 街並みのシンボル緑花

公共施設や公園、道路などの緑花を進めるとともに、駅や学校など、人が多く集まり、目につきやすい場所を緑花していきます。また、小さな広場やスペースにもきめ細かい緑花を施します。さらに緑のカーテンの推進やブロック塀から生け垣への転換など、家庭や事業所の緑花を進めます。

- 各公共施設では、施設内の緑化木等の維持管理、フラワーポットによる緑化を推進します。

【概ね順調】 各施設に花苗の配布を行い、緑化を推進し、維持管理に努めました。 【各施設】

- 身近な広場整備を進めるとともに、新設の都市計画道路整備では街路樹を植栽します。

【概ね順調】 本宿地区の広場整備に係る詳細設計を実施しました。 【建設計画課】

- 公共施設への花の配布、ハンギングバスケットの設置を推進します。

【概ね順調】 公共施設へ花苗の配布、ハンギングバスケットの維持管理を実施しました。 【工事管理課】

- 小さな広場やスペースの緑化を推進します。

【概ね順調】 公共施設へ花苗を配布しました。 【工事管理課】

- ゴーヤの苗を配布し、つる性植物による緑のカーテン事業を普及します。

【概ね順調】 ゴーヤの苗を 2,000 苗配布し、緑のカーテン事業を推進しました。 【くらし環境課】



博寿園 花と緑のコンクール・花いっぱい大賞



ハンギングバスケット

重点 プロジェクト 3

「ごみをなくして 健康になろう！」 みんなでごみゼロ プロジェクト

■ 目的

一斉清掃や各種イベントの実施などを通じて、黄瀬川や桃沢川などの河川、愛鷹山麓の森林などの豊かな自然を、不法投棄やポイ捨てごみのないきれいな環境に保ちます。

■ 重点取り組みの内容

3-1 町内一斉でごみゼロ

ごみゼロ運動を町内全体に広めるため、町内一斉ごみゼロ運動を展開します。具体的には、現在実施している空き缶拾い運動や清掃の日の徹底のほか、ごみゼロ祭りの開催、率先してごみ減量を行っている事業者の認定制度づくりなどを行います。また、地域の清掃を通じて、地域の人の輪や安全・安心の輪、町民同士のコミュニケーション・ふれあいの輪の拡大を目指します。

- 各区環境指導委員の協力を得て、空き缶拾い運動、清掃の日、ポスターや表彰による意識啓発などの町内一斉ごみゼロ運動を実施します。

【概ね順調】 平成 30 年度は、29,547 人（延べ）の参加者で、塵芥焼却場への年間の車両での持ち込み台数は 176 台でした。また、年 2 回、犬の糞啓発のパトロールを実施しました。

3-2 健康増進でごみゼロ

本町では健康都市宣言を掲げ、健康な人づくり、まちづくりを進めている中で、河川や道路、公園などに落ちているごみを拾いながら歩いていただくウォーキング事業を開催します。また、家庭においても地域の環境をより良くするためウォーキングをしながらごみゼロを目指します。

- 既存のウォーキングマップなどを活用し、ごみを拾いながらウォーキングを行います。

【順調】 健康増進課において実施するウォーキングに対して、ごみ袋の提供を行いました。

【概ね順調】 桃沢野外活動センターでの小中学校の自然教室のウォークラリーやハイキングの際に、ごみ拾いを促しました。桃沢野外活動センター施設周辺のごみ拾いは毎日行なっています。

3-3 不法投棄ごみゼロ

愛鷹山麓などで発生している不法投棄をゼロにするため、不法投棄に関するパトロールの強化や罰則の周知、監視カメラの設置などを行います。

- 不法投棄パトロールの強化や県・警察との連携を図ります。

【順調】 県や警察と連携し、パトロールを実施しました。

- 不法投棄の抑止のため不法投棄を行った者への罰則について周知するとともに、動画などにより若年層へ啓発します。

【順調】 平成 28 年度に作成した動画を継続的に配信しています。

- 不法投棄の防止を図るため、監視カメラや看板の設置等で啓発活動を継続して行います。

【順調】 監視カメラを 1 回設置しました。

重点 プロジェクト4

「地球温暖化防止を实践しよう！」 低炭素な暮らしを生み出す プロジェクト

■ 目的

本町では、平成 28 年度に「長泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。今後は本実行計画に基づき、地球温暖化対策に向けた啓発・広報を行うとともに、町・町民・事業者が連携協力して、低炭素な暮らしの实践を図っていきます。

■ 重点取り組みの内容

4-1 地球温暖化対策実行計画に基づく取り組み

平成 28 年度に策定した「長泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、町・町民・事業者が連携協力して温室効果ガスの削減に取り組みます。また、社会情勢や環境の変化に対応するために、定期的に計画の見直しを実施します。

- 「長泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、町全域の地球温暖化対策を実施します。

【概ね順調】 「長泉町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、**【くらし環境課】** 地球温暖化対策を実施しました。

4-2 地球温暖化対策の啓発・広報

地球温暖化対策を推進するためのあらゆる啓発・広報を行います。町では省エネルギーや節電に関する出前講座を実施します。また、ホームページや広報などを通じて地球温暖化に関する情報提供を充実させます。

- 省エネルギー・節電に関するふれあい出前講座を開催します。

【遅れ気味】 出前講座の申し込みはありませんでした。**【くらし環境課】**

- ホームページや広報の活用による地球温暖化に関する情報提供を行います。

【概ね順調】 節電に対する周知をホームページ及び広報誌において情報提供しました。**【くらし環境課】**

4-3 低炭素な暮らしの实践

町では町有施設に再生可能エネルギーや省エネルギー施設・設備を率先して導入するとともに、家庭や事業所における普及を図るため、補助制度の拡充を行います。一方、町民・事業者は再生可能エネルギー・省エネルギー施設・設備の導入を推進するとともに、日常生活や事業活動でできる省エネ行動やごみ減量を实践します。町・町民・事業者の各主体が率先して低炭素な暮らしを实践します。

- 太陽光発電システムや太陽熱高度利用システムの導入を促進するため、設置補助の実施や情報提供などを行います。

【順調】 補助制度の見直しを実施し、太陽光発電システムや太陽熱高度利用システムについて補助を実施しました。 【くらし環境課】

- 家庭を対象に燃料電池コージェネレーションシステム、高効率照明（LED）などの設置に対する補助を行います。

【順調】 燃料電池コージェネレーションシステム、高効率照明（LED）などへの補助を実施しました。 【くらし環境課】

- 公共施設において、省エネルギー型の建築物を導入します。

【概ね順調】 平成 30 年度に完成した防災センターについては、太陽光発電設備を導入しました。 【くらし環境課】

- 町の公共施設などに太陽光発電システムや太陽熱高度利用システムを導入するとともに、普及啓発や環境教育などに活用します。

【概ね順調】 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、公共施設への省エネルギーシステムの導入を推進しました。なお、既に学校には、太陽光発電システムを設置済みです。 【くらし環境課】



地球温暖化対策実行計画推進リーダー会議



防災センターの太陽光発電



アースキッズ事業 1



アースキッズ事業 2